

メイン ユーザー

送信者: "PI-Winds編集部" <pi-winds-info@fbri.org>
宛先: "PI-Winds編集部" <pi-winds-info@fbri.org>
送信日時: 2008年5月1日 9:14
件名: ポーアイの風 【神戸医療産業都市 e-net】 No.9

ポーアイの風 【神戸医療産業都市 e-net】
No.9, 5月号 2008. 05. 01

このメールは、(財)先端医療振興財団および神戸医療産業都市構想に関係のある皆さま、関連セミナー・イベントにご参加頂いた皆さま方を中心にお送りさせて頂いています。配信の新規登録・変更・停止は末尾のURLから、お問合せはpi-winds-info@fbri.org までお願いします。

= = = CONTENTS = = =

0) TOPICS

- 1) 「ポーアイの風」セミナー & イベント情報 & PR
 - (a) 先端医療振興財団 (医薬系、BV経営系、その他の人材育成)
 - (b) 理化学研究所 CDB (発生・再生学)
 - MIRP (分子イメージング、創薬探索)
 - (c) PI医療産業都市進出企業関連
 - (d) コンベンション地区 (医薬系学会、研究会など)
 - (e) 地区内キャンパス、病院、インキュベーション施設等から
- 2) 関西広域クラスター活動 (神戸から)
- 3) メディコンバレー連携大使便り
- 4) PI -Winds 編集部 「よもやま話・裏話」

0) TOPICS !

【神戸医療産業都市】

5月10日(土)に、先端医療センター、神戸臨床研究情報センター、理研・発生再生科学総合研究センターおよび分子イメージング研究プログラムの一般公開と、花の絨毯「Infiorata」が併催されます。

<http://www.ibri-kobe.org/event/pdf/open.pdf>

<http://www.cdb.riken.jp/openhouse/08/index.html>

2月21日開催の『BTJプロフェッショナルセミナーwith KOBE』のレビューが、BTJジャーナル4月号p.28-35に掲載されています。

<http://biotech.nikkeibp.co.jp/btjrn/pdf/btjrn0804.pdf>

【医療機器】

4月17日に、テレビ東京系のワールドサテライトニュース「特集・最新機器の変える医療」の中で、高度化する最新機器の開発、使用研修の場としてMEDDECの紹介がありました。本年4月から機器メーカーの手術中の立会い規制が開始されたことにも伴い、MEDDEC (www.meddec.jp)での研修の注目度がUPしています。

【ペタコン/KOBE Recommendation】

『ENDLESS DEBATE - バイオ分野でペタフロップスコンピューターをいかに使いこなすか-』が3月28-29日に神戸で開催されましたが、このディベートに基づき、『神戸提言』が発表されています。
<http://www.ibri-kobe.org/event/pdf/koberecommendation.pdf>.

 1) 「ポーアイの風」セミナー & イベント 情報 ほか
 = 最新情報の更新、詳細については各機関のURLからご確認下さい。 =

1 - (a) (財)先端医療振興財団
 URL : <http://www.ibri-kobe.org/>

5/27 13:30- @ 臨床情報センター (TRI)
 【知的クラスター 人材育成事業シンポジウム】
 詳しくは、2) 関西広域クラスター活動をご参照下さい。

6/17-20 @ San Diego Convention Center, CA, USA
 【Bio International Convention (BIO 2008) / 出展
 / ブースNo.5231-J-21 Kobe Urban Promotion】
<http://www.bio2008.org/>

--PR-----

分子イメージング『Ph-PET Letter』のアーカイブが更新されています
<http://www.ibri-kobe.org/archive/pl/index.html>

『年次報告書2006 / FBRI 2006 Annual Report』はこちらから
<http://www.ibri-kobe.org/event/pdf/anual2006.pdf>

 1 - (b) (独)理化学研究所 発生・再生科学総合センター (CDB)
 分子イメージング研究プログラム (MIRP)
 CDB URL : <http://www.cdb.riken.jp/jp/>
 MIRP URL : <http://www.cdb.riken.jp/mirp/>

< CDB主催 > <http://www.cdb.riken.jp/jp/index.html>

5/12 16:00-17:00 Seminar @ CDB Auditorium C1F
 「Macro- and Micro- environmental regulation of
 ectodermal organ stem cells」

演者: Cheng-Ming Chuong / Univ. Southern California

6/02 14:00-16:00 Seminar @ CDB Auditorium C1F
「Integrating positional information in Xenopus and
Drosophila embryo」

演者: Eddy M. De Roberstis
/ Howard Hughes Med. Inst., Univ. of California

< MIRP主催 >

6/03 13:20-15:20 @ 理研MIRP大会議室

【MIRP Seminar / Rheumatoid Arthritis】

「RAの最近の状況」「RAの病態生理・最新治療と治療戦略
に対応したイメージング」「モデル動物を用いたRAにおける
18F-FDGの関節炎集積メカニズムと病態の関連」

講師: 山本一彦/東大医、萩野 昇/東大医、
中谷 暁 /日本メジフィックス(株)

http://www.cdb.riken.jp/mirp/seminer/seminer_pdf/080603.pdf

【PET科学アカデミー】 本年度の募集がはじまりましたので
お知らせいたします。

http://www.kobe.riken.jp/mirp/seminer/pet_academy/riken_pet_academy2008.htm

1 - (c) PI 医療産業都市進出企業関連

< 神戸バイオメディクス(株) / 出展 >

5/29-31 @ 東京国際フォーラム

【第83回日本医療機器学会大会 / 出展 / ブースNo.A-4】

<http://kobe-biomedix.co.jp/>

< カルナバイオサイエンス(株) / 海外出展 >

5/30-6/03 @ McCormick Place Chicago, IL., USA

【ASCO 米国臨床腫瘍学会 / 出展 / ブースNo.21149】

<http://www.carnabio.com/japanese/news/news2008.html#pr13>

< (株) ABsize / 海外出展 >

6/17-20 @ San Diego Convention Center, CA, USA

【Bio International Convention (BIO 2008) /
出展 / ブース No.5231-J-22】

<http://www.absize.com/index.html>

--PR-----

PIの医療産業都市構想地区進出企業についての情報は、下記の
-バイオマッチングサイト- から検索できます。ご利用下さい。

<http://www.kobe-bmc.org/matching/>

PIの医療産業都市構想地区への企業誘致条件に関しては

<http://www.city.kobe.jp/cityoffice/27/kigyo-yuchi/iryokannrenn/>

1 - (d) PI コンベンション地区等 学会情報

URL : <http://www.kcva.or.jp/convention/conv/index.html>

< 5月開催 >

- ・ 5/08-10 第47回 日本生体医工学会 @ 神戸国際会議場
- ・ 5/23-25 第81回 日本超音波医学会学術集会@神戸国際会議場
- ・ 5/31 第26回 日本呼吸療法医学会セミナー@神戸国際会議場
- ・ 5/31-6/01 第7回 パワーリハビリテーション学術集会@ポートピアH

< 6月開催 >

- ・ 6/15-17 第48回 日本呼吸器学会総会@神戸国際会議場
- ・ 6/20-22 第53回 日本透析医学会学術集会・総会@神戸国際会議場
- ・ 6/26-27 第14回 日本ヘリコバクター学会@ポートピアH
- ・ 6/27-28 第23回 日本老年精神医学会@神戸国際会議場
- ・ 6/28-29 第14回 日本精神神経科診療所協会総会@ポートピアH

アクセス

神戸国際会議場/ ポートピアホテルへは、ポートライナーで神戸空港から
8分、三宮から10分の「市民広場駅」で下車、徒歩すぐです。

神戸空港へは、東京(羽田空港)からは約70分で到着します。

1- (e) その他のセミナー・イベント情報 & PR

= PI地区のキャンパス、病院、インキュベーション施設 等より =

< 神戸市から >

5/10 10:00 - 16:00 @ 先端医療センター前駅周辺

【神戸医療産業都市構想 一般公開】

本年は、「先端医療と市民の協働」実行委員会により

『Infiorata KOBE』が併催されます。

<http://www.feel-kobe.jp/infiorata2008/>

5/29-31 @ 東京国際フォーラム

【第83回日本医療機器学会大会/出展/ブースNo.A-3】

神戸市、先端医療振興財団サポプラ、Meddecが共同出展。

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsmi/83th/index.html>

< 兵庫医療大 地域連携実践C 主催 >

5/10 14:00- @兵庫医療大P棟地域連携実践センター

【第5回 公開講座・健康相談】

「在宅療養における栄養剤の使い方 その1」

講師：八野 芳巳/兵庫医療大薬学部

<http://www.huhs.ac.jp/education/kouza/pdf/koukaikouza5.pdf>

< (独) 中小企業基盤整備機構 主催 >

5/28 14:00-16:00 @ポートピアホテル 南館トパーズの間

【H20年度知財功労賞・経済産業大臣表彰記念講演】

『特許を活用した中小企業のモノづくり』

- 三鷹光器が未来へつなぐ医療と環境問題 -

(三鷹光器(株)はMeddec内に神戸営業所があります)

お申込み kobelab@meddec.jp / Tel :078-306-1162

5/28-30 10:00-17:00 @ インテックス大阪

【中小企業総合展 2008 in Kansai】

<http://sougouten.smrj.go.jp/sougouten/index.htm>

< 読売新聞社・読売テレビ 主催 >

4/19-5/11 @神戸国際展示場 1号館

【3大疾病展 開催中】 入場料要

<http://osaka.yomiuri.co.jp/shippei/>

--PR-----

神戸医療機器開発センター (MEDDEC/メデック) の施設案内は

<http://www.meddec.jp/>

神戸健康産業開発センター (HI-DEC/ハイデック) の施設案内は

<http://www.hi-dec.jp/>-----
2) 関西広域クラスター活動 (神戸から)

【人材育成事業シンポジウム の開催 について】

『神戸バイオメディカルクラスターにおけるイノベーション人材の育成
： イノベーションを起こすのは誰か?』

知的クラスター創成事業における人材育成活動の新しい試みとして、平成19年度からバイオメディカル領域の研究者や専門人材を対象に、MOT(技術経営)講座を開講しました。今回のシンポジウムでは参加者の皆様とともに、イノベーション人材の輩出に必要な人材育成システムについて考えます。(定員100名)

開催日時： 5/27 13:30-17:30 (17:30- 意見交換会)

会場： 神戸臨床研究情報センター(TRI) 第1研修室

= 基調講演 =

「神戸バイオメディカルクラスターの現状と将来展望」

井村裕夫 / (財)先端医療振興財団 理事長
 「研究開発型産業クラスターにおいて誰がイノベーションの担い手になるのか」
 清成忠男 / 法政大学 学事顧問

= パネルディスカッション 「イノベーションと人材育成」 =
 司会 : 吉川智教 (早大院・ビジネススクール)
 パネリスト: 加登豊 / 神戸大、定藤繁樹 / 関西学院大
 長谷川博和 / グローバルベンチャーキャピタルKK 他
 一部内容が変更される場合がございます。ご了承下さい。

【お申込み・お問合せ先】

お申込み 1)お名前、2)ご所属、3)ご連絡先をご明記の上、
symposium@fbri.org まで。
 お問合せ TEL: 078-306-0710 (先端医療振興財団 竹内まで)

 3) メディコンバレー連携大使便り New!

4月はベルギーのバイオクラスターを訪問しました。

ここには、4つの大学(ゲント、ルーベン、ブリュッセル自由、アントワープ)の研究部門を統括する「VIB」という組織と、バイオクラスター内の会社(バイオ関係50社)を会員に持つ「フランダース・バイオ」という2つの組織があり、大学のすぐれた研究を「VIB」が特許化してベンチャーを立ち上げ、その後のフォローを「フランダース・バイオ」が行うという仕組みです。これまでにいくつかのすぐれた研究から世界的に有名なベンチャー企業を創出しています。

今回は、再生医療分野、創薬分野の企業訪問、大学の研究施設訪問をするとともに、フランダース・バイオ主催のセミナーに参加しました。日本企業に対する関心も高く、今年も7月に開催されるバイオエキスポの時期に、フランダースバイオ主催のセミナーが東京と大阪で開催されます。東京にはフランダースバイオのオフィスもあります。具体的な内容についてはまた別途報告予定です。

(担当: 浅田 t-asada@fbri.org)

 4) PI-Winds 編集部 「よもやま話・裏話」

一年でもっとも爽やかな季節の到来となりましたね。

さて、神戸では、この春の新しい試みとして、4月18日に、『基礎研究から革新的医薬品へ-バイオクラスターとファーマの連携』シンポジウムがTRIで開催されました。

これは、世界戦略として、革新的医薬品の開発のため、『バイオクラスターとファーマとの連携』に積極的に取り組んでいる

メガファーマMerck社が、日本法人万有製薬と共に主催されたものでしたが、今回のような大々的な規模での連携シンポジウムは、Merck社としても日本においては初めてのことでした。

<http://www.ibri-kobe.org/event/banyu.html>

当日は、雨模様の生憎の天候にも関わらず、神戸クラスター内のバイオベンチャーや研究機関だけでなく、複数の大手製薬会社や、他のクラスター等から約100名の参加者があり、シンポジウム後の懇親会では、フレンドリーな雰囲気の中、あちこちで実のある情報交換がされるという大変開かれたユニークな集いとなったことが何よりも印象的でした。

シンポジウム第1部の基調講演では・・・

世界有数のバイオクラスターに成長し、2008年の『BIO』(=世界最大のバイオの会合)の開催地ともなっている米サンディエゴの発展について、カリフォルニア州立大サンディエゴ校発祥の支援組織『CONNECT』のグローバル部門である『Global CONNECT』の設立者で、ベンチャーキャピタルの経営責任者でもあるグレゴリー・ホロウィット氏が、紹介されました。

『An Eco-System for Innovation』との題でのこのご講演は、”サンディエゴはマスタープランなしに、幸運の連続によって成長した！”・・・と些か衝撃的な話から始まりましたが、なぜ”Eco-System”というタイトルなのか等の詳しくは、誌面の都合上、またの機会に。

Glocal CONNECT

http://globalconnect.ucsd.edu/documents/GC_Brochure_Small.pdf.

CONNECT <http://www.connect.org/>

コーヒープレイクに続く第2部では・・・

Merck社側は、会社概要、PETイメージングやBioMarker等を活用した新時代の研究戦略、新規化合物/技術の世界的なスカウトネットワーク、筑波研究所の主要研究領域である「代謝性疾患領域」と「がん領域」の研究などの紹介をされました。

一方、クラスター側は、神戸地域、大阪地域のクラスターの概要紹介、および、Merck社の研究領域も考慮して、今回は、「再生医療」、「糖尿病」、「がん」領域の研究紹介となりました。

実は・・・開催にあたっては、一企業の主催シンポジウムを、クラスターが後援するというには賛否両論あったのですが、案ずるより何とか、開催してみれば、そのような懸念もどこかに飛んで、参加者の多くがまたこういう場が欲しいと思うような、研究機関、BV、主催者以外の製薬企業にも、支援組織のいずれにも有意義な交流の場となりました！

神戸では、今回の成果から、今後、進出BVを支援する意味からも、いろいろな製薬企業様や医療機器メーカー様等とも、このような連携シンポジウムを順次開催していければと考えています。

なお、神戸クラスターとの連携シンポジウム開催のご希望やお問合せは yano@fbri.org (先端医療振興財団 矢野)まで。

「ポーアイの風」の配信お申し込みは

<http://60.32.178.43/DimSystem/AutoRegistMailAddress?grp=4>

「ポーアイの風」の配信中止は

<http://60.32.178.43/DimSystem/AutoDeleteMailAddress?grp=4>

配信先変更については、一度登録を解除の上 再度ご登録ください。

このメールは送信専用アドレスから送信されています。お問合せは
pi-winds-info@fbri.org までお願いします。

個人情報の取り扱いは、別途定める「個人情報保護方針」に従います。
弊財団では登録読者のメールアドレスは、メールマガジン配信 及び
弊財団からの連絡の目的でのみ使用致します。

先端医療振興財団 PI-WINDS 編集部